

資料-15-1

## 遺伝子組換え実験

動物種	遺伝子組換え 実験計画書承認数	P1A	P2A	P3A
マウス	57	57	0	0
カニクイザル	6	5	0	1

一承認でマウスとカニクイザルを用いるP1A試験が2件あり。

資料-15-2

## 感染実験

動物種	安全度レベル	計画書承認数
マウス	ABSL1	0
マウス	ABSL2	1
マウス	ABSL3	0
カニクイザル	ABSL1	0
カニクイザル	ABSL2	2
カニクイザル	ABSL3	2

一承認でマウスとカニクイザルを用いるABSL3の試験1件あり。

資料-15-3

## 動物種別承認数と、遺伝子組換え動物使用及び感染実験等

動物種	承認数/ 全承認書数	遺伝子組換え実験、感染実験等の件数		
		遺伝子改変 個体使用承認数	感染実験	その他一般実験
マウス	100(63.3%)	57	1*	43
ラット	17(10.8%)	0	0	17
モルモット	4(2.5%)	0	0	4
ハムスター	0(0.0%)	0	0	0
スナネズミ	0(0.0%)	0	0	0
ウサギ	5(3.2%)	0	0	5
ブタ	1(0.6%)	0	0	1
イヌ	2(1.3%)	0	0	2
カニクイザル	24(15.2%)	6	4*	15
ニホンザル	1(0.6%)	0	0	1
魚類	3(1.9%)	0	0	3
アメリカザリガニ	1(0.6%)	0	0	1
	158**(100%)			

\*遺伝子組換え+感染試験1件

\*遺伝子組換え+感染試験1件

\*\*実験計画書の承認数は「152」であるが、一承認でマウスとラットを使用する実験が2件、マウスとカニクイザルを使用する実験が2件、ラットとメダカを使用する実験が1件カニクイザルとニホンザルを使用する実験が1件、あったため、合計を「158」として計算した。